



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行
市議団ニュース

ご相談は
お気軽に
市議会議員
福田 明
43-0468
市議会議員
鈴木やす子
42-2462

地域で支えるみんなのくらし

～みんなで描く未来予想図～

平成21年度
地域福祉を
考える集い

「地域福祉を考える集い」が、3月6日、市民ふれあいセンターで開催されました。テーマは「地

域で支えるみんなのくらし～みんなで描く未来予想図～」。



今年1月から2月にかけて、地域福祉活動計画策定に係る住民懇談会が7ヶ町で各2回ずつおこなわれました。その報告会も兼ねて、市民が主体的に地域福祉活動推進の担い手としての認識を共有し、地域における支え合い（互助）の拡大・強化をめざして開催されたものです。第1部は、懇談会で行われた地域の困りごとを、楽しい寸劇に仕立てて見せてくれました。



館長賞

北茨城市小中学校美術展(3月14日まで)で、県天心記念五浦美術館長賞に輝いた明德小2年1組の作品「レインボー王子ロボット」

一般質問

3月11日、市議会の一般質問がおこなわれ、福田明、鈴木やす子両議員はじめ6名が質問に立ちました。日本共産党市議団の質問項目は次のとおりです。内容は次号で報告します。

○ 福田 明

- ・雇用対策
- ・市立総合病院
- ・こどもの医療費無料化

○ 鈴木やす子

- ・国保の決算見込みと保険料
- ・まちづくりと学校再編計画
- ・子どもがつくる「弁当の日」
- ・小水力発電
- ・農業振興とFTA交渉

大きな役割はたす民生委員 今年改選

高齢者福祉サービスマスターなど、地域福祉の担い手として大きな役割をはたしているのが民生委員・児童委員です。任期は3年で、今年12月に改選時期を迎えます。それに向けて、市の民生

委員推薦会で新たな委員についての審議が始まります。その定数は国基準により人口比で決められ、市の推薦を受け、県社会福祉審議会が承認し、厚労大臣が委嘱します。北茨

華川の南部地区54名(主任児童委員3名含む)、関南・大津・平潟・関本の北部地区38名(主任児童委員2名)で、計92名です。再任も可ですが、新たな人選のばあい75歳以下、主任児童委員は55歳以下が望ましいとされています。できるだけ若い人をめざしつつ、日常の活動時間がとれる人が

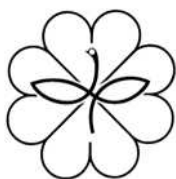
第2部は、各地域からのパネリスト7人によるシンポジウム。長谷川幸介氏(茨城大学)と外岡仁氏(江戸文化研究会)のコメントもまじえ、「福祉とは、みんなが幸せになるまちづくり。そのために何ができるか」との

意見交換会となりました。どの地域の懇談会でも、参加者に高齢者が多く若い人が少ないこと、出かける足がなく安く利用できる交通機関が少ないことが共通する問題点としてあげられました。また、困りごと地域なりの解決方法があること、家族や役所ばかりでなく「近所の人」が相談者となれるような地域にしたいとの発言もありました。



社会福祉協議会の職員さんによる寸劇も好評でした。

民生委員・児童委員は、地域住民の福祉向上のために1948年に制定された民生委員法により厚生労働大臣が委嘱する民間の奉仕者で、児童福祉法による児童委員も兼ねます。その職務は、住民の生活状態の適切な把握、要援助者に対する相談・援助、社会福祉事業者等との連携・支援、関係行



字と児童委員を示す双葉を組み合わせ、平和のシンボルの鳩をかたどって愛情と奉仕をあらわしています。

選任されます。人口比や対象世帯の増減などをふまえ、適切な人員配置も課題となっています。よりよい地域コミュニティ

ティづくりや防災ネットワークの構築など、地域社会の連携を強めていくうえで、いっそう重要性は高まっています。政機関の業務協力などで、社会奉仕の精神にもとづいて活動します。なお、現在のマークは1960年に公募で選ばれたものです。幸せのめばえを示す四つ葉のクローバーをバックに、民生委員の「み」の文字と児童委員を示す双葉



避難訓練

(3月10日、県天心記念五浦美術館)